

牧師 山本護 司式 福田奈里子 奏楽 山本恵美

前奏	黙想	祈禱	
讃美歌	19 みこえきくとて	讃美歌	272 ナザレのふせやに
祈禱		献金	
信仰告白	使徒信条 566	讃詠	547 いまささぐるそなえものを
聖書	創世記 19:1~3	黙禱	
	ルカによる福音書 24:28~32	主の祈り	564
讃美歌	450 わかき日のみちを	頌栄	544 あまつみたみも
説教	『復活、チンプンカンプン』	祝禱	後奏

イエスは漂泊するラビであったが、弟子はガリラヤからの出家組ばかりではなく、エルサレムにも、アリマタヤのヨセフのような者や(ルカ 23:50~51)、近郊の定住組(24:13)がいたようだ。弟子であることの濃淡も、社会層も、暮らし方も、条件などなかった。二人の弟子はメシア運動に挫折し(24:21,24)、帰宅する途上だったが、頭の中では十字架の死と女たちの復活証言がグルグル巡っていた(24:14)。

道すがらイエスが近づいたが(24:15)、二人はイエスだと分らぬままに(24:16)、グルグル巡っている不可解について語った(24:19~24)。イエスは二人の無理解を嘆き(24:25)、聖書(旧約)全体に記されている御自分のことを、暗示的にか、象徴的にか、語った(24:26~27)。でも二人にはチンプンカンプン。

村に到着すると二人は謎めいた旅人に、今夜は滞在するよう懇願する。なぜそれほどまで「無理に引き止めた(24:29)」のか。旅人が話した事柄はチンプンカンプンであっても、二人の心の奥は燃えていて(24:32)、このまま旅人を先に行かしてはいかん(24:28)、と訳分らぬまま必死に引き止めた。

分らぬ事を分らぬまま抱えるために、直感を大事にしたい。人は、神の御心や真理をはっきり掴みたい、敬虔で正しくありたいと願う。信仰熱心なのは結構だが、神の領分まで分らないと気が済まない心根は、敬虔とは真逆で傲慢だ。熱心な信仰の結果、神に従うのではなく、神を教会の枠組みに引き下げることになる。二人の弟子が、自分たちの心が燃えていたと自覚するのは、旅人がイエスだと分ってからのこと(24:32)。同宿を懇願したのは、チンプンカンプンな直感に突き動かされてのこと。

夕方、ソドムの町に着いた二人の御使いに、ロトは「どうぞ僕の家にお泊まりください(創世 19:2)」と招く。二人は「いや、結構(19:2)」と辞退するが、ロトがぜひにと懇願して投宿することになる(19:3)。「ロトは、酵母を入れないパンを焼いて食事を供し、彼らをもてなした(19:3)」。夕方、二人の旅人、重ねての投宿の懇願、パンの分かち合いといった所など、あのエマオ村での旅人イエスと二人の弟子とのやり取りが共鳴し合う。そのまま当てはまるわけではないが、底流で響き合っている気がする。

二人の旅人に対してソドムの男たちは凶暴で(19:4~5)、ちょっとした活劇になる(19:9~11)。これもまた「イエスを十字架につけろ」と叫ぶ群衆の凶暴さと重なる。ソドムの町を脱出するロトの家族は、主から「命がけで逃れよ。後ろを振り返ってはいけない(10:17)」と命じられていたが、「ロトの妻は後ろを振り向いたので、塩の柱になった(19:26)」。最後に振り向いて滅びるモチーフは、オルフェウス叙事詩(ギリシア神話)や記紀神話にもあるが、オルフェウスやイザナギはもう一歩という所で「恐れ」に囚われて振り向き、妻を失う。「チンプンカンプン」を抱えられず振り向くことは人間の弱さなのか。

二人の弟子は旅人を家に招き(ルカ 24:29)、夕食時「イエスはパンを取り、賛美の祈りを唱え、パンを裂いてお渡しになった。すると、二人の目が開け、イエスだと分かったが、その姿は見えなくなった(24:30~31)」。認識した途端、見えなくなる。まことに興味深い。分かち与えられたパンはイエス御自身ではなかったか(22:19)。二人の弟子にキリストが宿り、その働きが地上に現われる。そして自己の深部を自覚する(24:32)。聖礼典は、私たちに永遠なるキリストが宿っている神秘を自覚させる。

見えないキリストにどう従うのか 己が心で燃えている何かに応えればよい 聖書と響き合わせて信仰共同体は“勝手に燃え合っている”と言えようか 僅かな時間差で蛍の明滅が共振するごとく

礼拝後に一週遅れの月例掃除、よろしくお願ひします。4/24(月)10:00~11:00 八ヶ岳教会の甲府聖研(YMCA)。4/30(日)14:40~山梨分区総会(愛宕町教会)。月報「いき」への原稿募集中です。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。